

発行所：社会福祉法人愛篤福祉会

発行日：令和3年7月10日

住所：北海道夕張郡由仁町川端1002

電話：0123-85-2246

# かわばたの風

## トイレ清掃頑張っています

管理者 太田 さとみ

就労継続B型で、4月～11月の間川端駅前の元気村トイレ清掃を役場から請け負い、作業しております。5年目を迎え作業にも慣れてきて、意欲を持って取り組む様子が利用者さんから見とれます。コロナ禍になりトイレの利用数は少なくなっていますが、それでも土日休み等の日は、それなりに利用する方がいます。様々な方が利用する公衆トイレですので、丁寧に掃除をするとう自分の気持ちもすっきりします。以前、荒廃した学校を立て直すためにまず、トイレをきれいに掃除することから始めたという話を聞いたことがあります。誰でも必要としている場所がきれいなら、気持ちがあつとします。そして、いつもその状態なら、自分もきれいに使おうとの思いも出てきます。「いつもきれいにしてくれてありがとう」と声を掛けられると、こちらでも掃除してよかったという気持ちになります。誰かが見ているからきちんとするのではなく、自ら無心で他人の為に出来ることをする。それが当たり前と思えるようになるまでにはまだまだ邪念が多いですが、他人の為に言うことに喜びを持てるよう、利用者と一緒に作業しています。

## 施設外の作業が始まります

北海道メロンの収穫が最盛期に入りました。今年も就労継続B型の利用者さんが、施設外支援として7月から地元のメロン園にお世話になります。

箱折りやシール貼りが主な仕事です。今年で6年目になり、障がい者を理解し配慮された受入先の環境が利用者さんの頑張りに繋がっています。責任感を持って作業できるよう、サポートしていきます。

サービス管理責任者 加藤 安子

## 7月の予定

- 5日 工賃支給日
- 8日 コロナワクチン接種1回目
- 19日 避難訓練
- 24日 工賃会議

**コロナ禍に伴い、社会体験活動は自粛しております**

## お花のプレゼントがありました

川端に生花を栽培している農家さんが何軒かあり、去年はコロナ禍の影響で大変ご苦労されたようです。今年は順調に出荷出来ているとのことでした。除草作業をお願いしている川端青年団の会長さんが生花を栽培しており、挨拶にみえられた時に持って来て下さいました。事業所玄関に生花の美しい香りが久しぶりに漂い、そこを通る人みんなにエネルギーを分けてくれているようでした。



事業所周辺の麦畑が黄色く色付き始め、『麦秋』を迎える頃、休日に少し早起きして、10分程度のドライブを楽しむと、競走馬の牧場に到着します。この時期は、親子で草を食む風景を柵越しに見ることが出来ます。▼ヒンヤリとした空気の清々しさに身を置き、どこまでも続く牧場の緑と美しい競走馬の毛並みが見惚れてしまい、時が経つのを忘れてしまいます。▼事業所から見る夕日と、朝いちの風景は、この時期にぜひおすすめしたい景色です。



# けんこうしんだん い 健康診断に行ってきました



身長、縮んでいま  
せんようじに…

コロナ太りしてない  
かな？(；\_；)  
緊張する～！



## ことし せわ 今年もお世話になります！

ことし かわばたせいねんだん みなさま  
今年も、川端青年団の皆様に  
カカズ ファクトリー じょうさきぎょう  
KAKA's FACTORYの除草作業を  
ねが  
お願いしています。  
ねが  
よろしくお願いたします。



まかせて～！



## しゅうかくだい いちだん 収穫第一弾

ことし カカズ はだけ しゅうかくだい ごと  
今年のKAKA's畑の収穫第1号は「いちご」です♪  
あます  
甘酸っぱくて、おいしいいちごが採れました！

いちごジャムを  
作りました♡

